令和8年度
越前町立地適正化計画(変更原案)

変更部概要

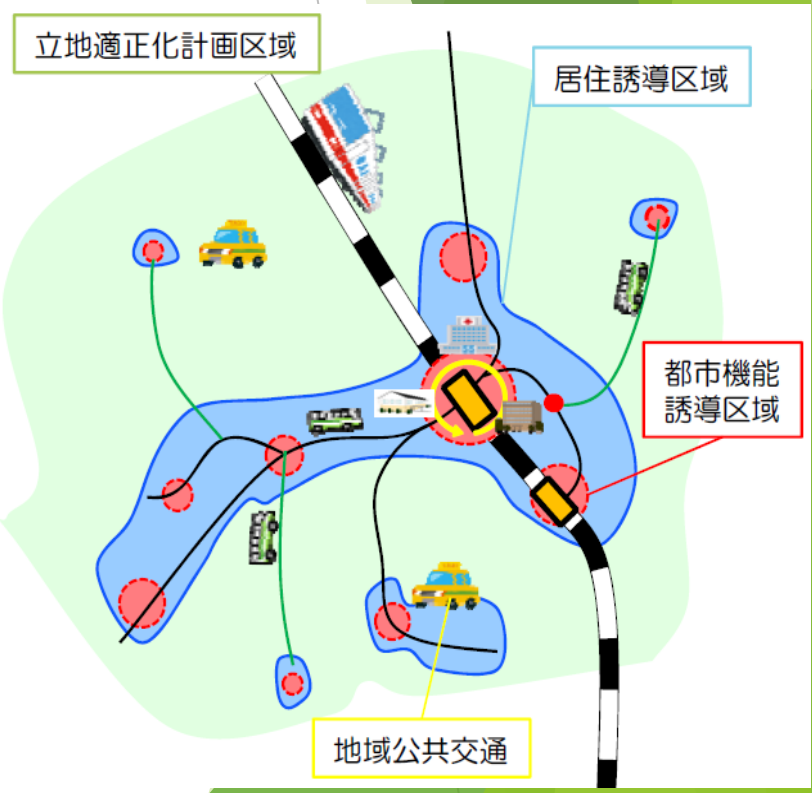
立地適正化計画とは

・人口減少や高齢化が進む中でも、将来にわたり暮らしやすく持続可能なまちを形成するため、「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の考え方に基づくまちづくりを具体的に推進する計画

・居住誘導区域と都市機能誘導区域を設定し、居住や医療・福祉・商業などの都市機能を各区域へ緩やかに誘導するための施策を位置付けるもの

・越前町では、平成29年3月に策定

・９年が経過し、人口や土地利用、都市機能の立地状況、災害リスクなど、町を取り巻く状況が変化していることから計画を見直すもの



変更の主な内容

１.防災指針の追加と誘導区域の変更

・水害や土砂災害などの災害リスクを分析し、防災上の課題と取組方針を示す防災指針を新たに追加

・災害リスクの回避・低減を図るため、居住誘導区域および都市機能誘導区域を見直し

２.計画の評価

・居住誘導区域内の人口と都市機能誘導区域内の都市施設数を確認

・現行計画の進捗状況と今後の課題を整理

３.新たな目標の設定

・現行計画の評価結果や今後の人口減少を踏まえ、目標を見直し

・居住、都市機能、公共交通および財政に関する新たな評価指標と目標を設定

1.防災指針の追加と誘導区域の変更

防災指針とは

安全なまちづくりに向けた防災・減災対策を示す指針

災害リスクの分析結果に基づき、被害の軽減や安全性の確保に向けた具体的な取組を定める

災害リスクのある区域

①浸水深3.0m以上の区域

②浸水継続時間が３日以上の区域

③家屋倒壊等氾濫想定区域

④土砂災害（特別）警戒区域・急傾斜地崩壊危険区域

⑤大規模地震による倒壊と延焼のリスクがある区域

①浸水深の目安

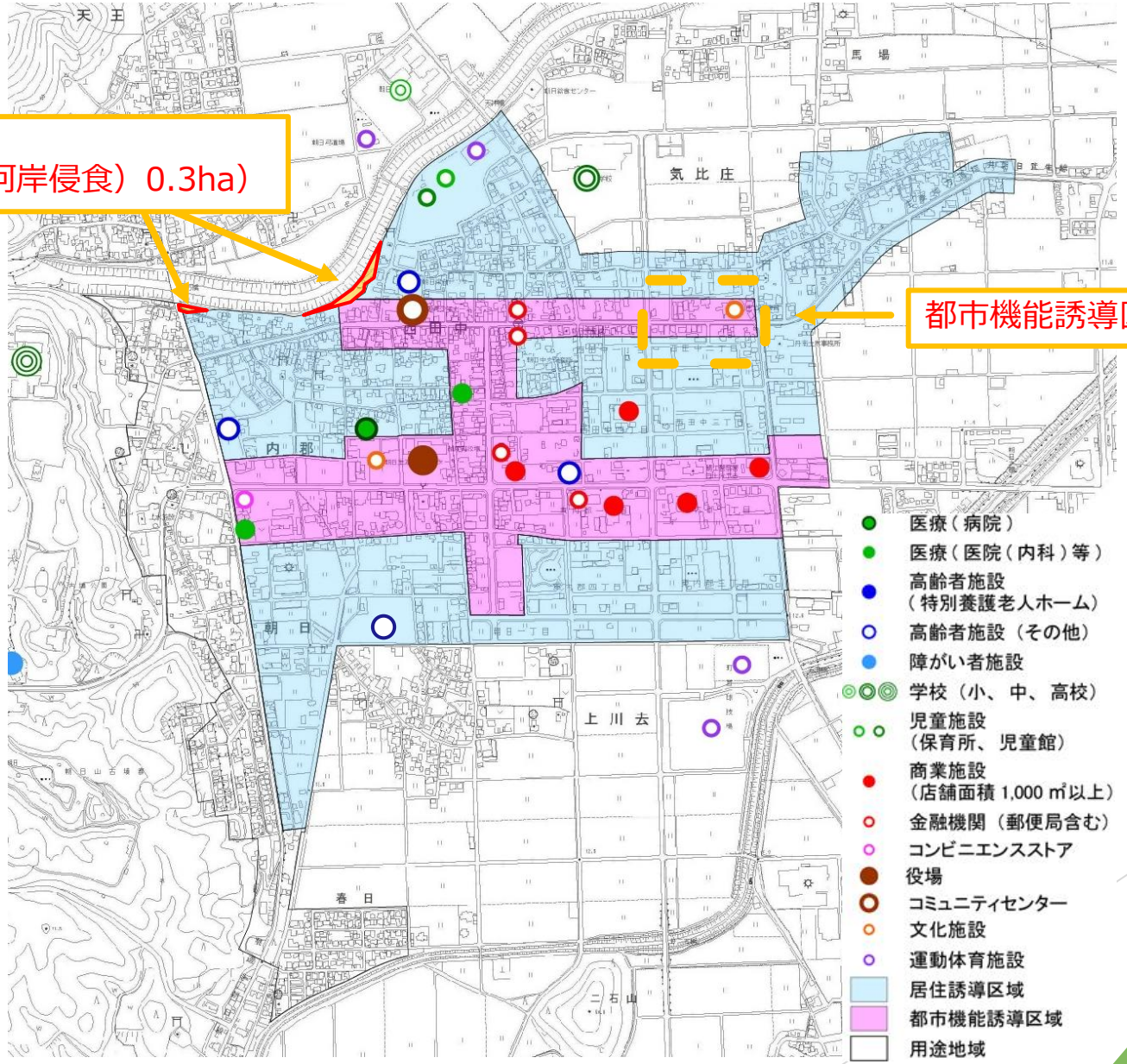


⇒災害リスクを分析し、誘導区域を再設定する

⇒防災まちづくりの将来像、取り組み方針を定める

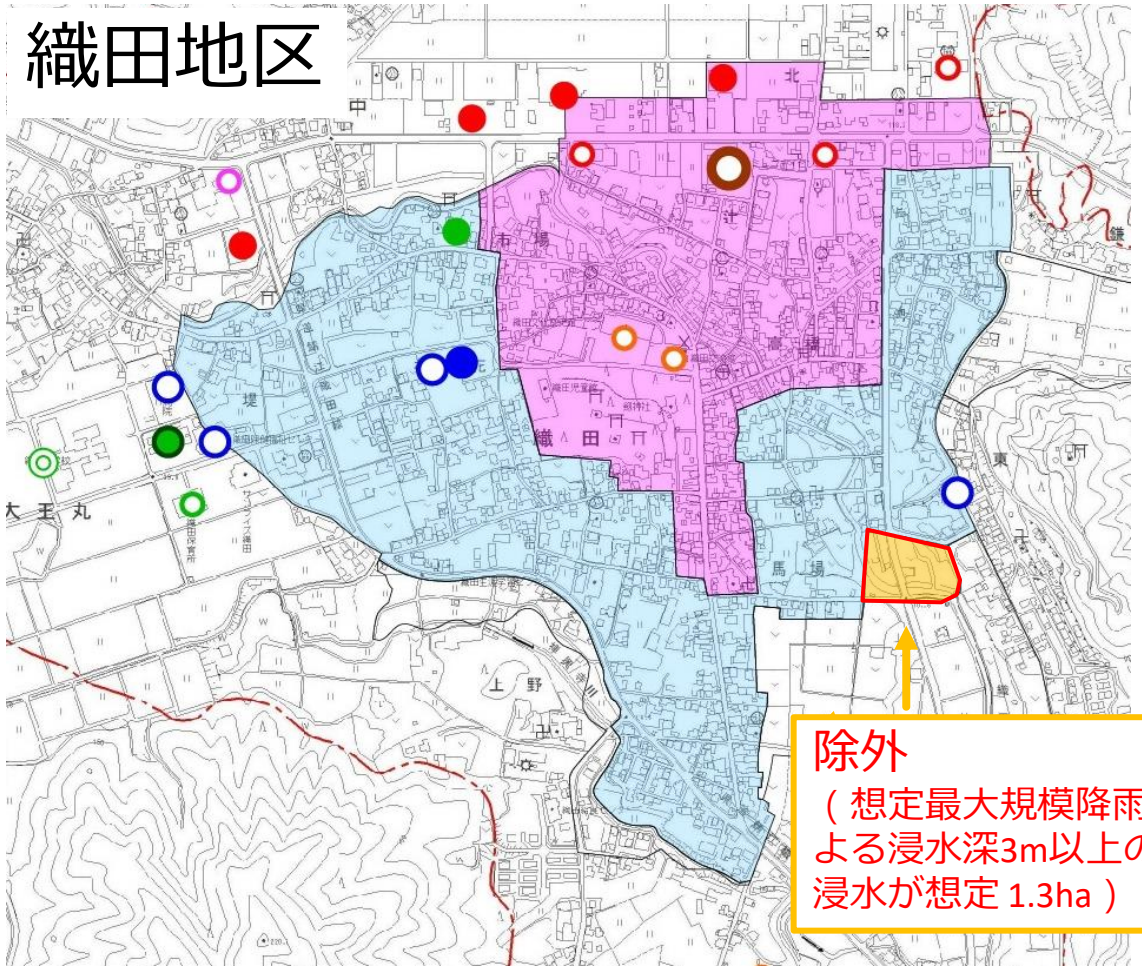
誘導区域の変更（朝日地区）

除外
（家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）0.3ha）



誘導区域の変更（織田地区、宮崎地区）

織田地区



宮崎地区



防災まちづくりの将来像

- 防災まちづくりの将来像

災害に強く、
地域防災力の高いまちづくり

近年の異常気象により集中豪雨が激甚化・頻発化する傾向にあり、河川の氾濫や土砂災害に対する治水・砂防の重要性が高まっています。今後も河川改修や土砂災害対策を促進するとともに、自助・共助・公助の役割分担を考慮し、自主防災組織の質的強化、地域の防災リーダーの育成、災害に対する備えの強化等を図り、災害に強く安全なまちづくりを進めます。

⇒防災上の課題と取組方針を定める

具体的な取り組み

	取組内容（施策）	実施主体	実施時期の目標 短期	中期	長期
リスク回避	届出・勧告による居住誘導区域への立地誘導	町	→	→	→
	開発規制	県/町	→	→	→
リスク低減（ハード）	河川改修の促進（天王川：市姫橋～徳万橋上流部）	県/町	→	→	
	避難所等の整備・充実	県/町	→	→	→
	森林環境の保全	県/町	→	→	→
	河川管理施設の適正な維持管理	県/町	→	→	→
	土砂災害特別警戒区域・警戒区域内での土砂災害対策（砂防堰堤、急傾斜対策等）	県	→	→	→
	空き家対策の推進（空き家の流通促進、有効活用、除却の推進）	町	→	→	→
	上下水道施設の耐震化	町	→	→	→
	木造住宅耐震化の促進	町/町民	→	→	→
リスク低減（ソフト）	地域防災計画の改定及び適切な運用	町	→	→	→
	地区防災計画の策定推進	町/町民	→	→	→
	要配慮者利用施設避難確保計画に基づく訓練	町/事業者	→	→	→
	地域防災力の向上（防災訓練、防災知識、自主防災組織の育成支援、ボランティア支援等）	町/町民	→	→	→

2.計画の評価

現行計画の目標に定めた2項目を評価指標とし、評価を行う

居住誘導区域内に居住する人口

評　価　指　標		単位	平成27年	令和2年	令和7年
居住誘導区域内に居住する人口	目標値	人	4,224	4,200	4,200
	実績値 （全体人口に対する割合）	人	4,224 (18.6%)	4,282 (20.1%)	4,305 (21.9%)
（参考）町全体人口		人	22,662	21,218	19,633

都市機能誘導区域内に位置する住民の日常生活を支える都市施設数

評　価　指　標		単位	平成27年	令和2年	令和7年
都市機能誘導区域内に位置する都市施設数	目標値	施設	34	37	40
	実績値	施設	34	34	30

3.新たな目標の設定

人口及び都市機能施設は**現状維持**を目標

人口に関する目標値

評　価　指　標	単位	基　準　値	目　標　値
		令和7年	令和12年
居住誘導区域内に居住する人口	人	4,238	4,200
居住誘導区域内の人口密度	人/ha	20.1	19.9

※変更案における居住誘導区域を基準として算定した人口

都市機能施設に関する目標値

評　価　指　標	単位	基　準　値	目　標　値
		令和7年	令和12年
都市機能誘導区域内に位置する 住民の日常生活を支える誘導施設数 (医療、福祉、子育て支援、商業、金融、文化教育施設)	施設	25	25

※変更案における都市機能誘導区域を基準として算定した誘導施設数

3.新たな目標の設定

越前町第二次地域公共交通計画、越前町財政健全化計画の目標値を引用

公共交通に関する目標値

評　価　指　標	単位	基準値	目標値
		令和7年	令和12年
公共交通利用者数（路線バス、越前町コミュニティバス、デマンドタクシーの年間利用者数）	人	205,000	195,000

財政に関する目標値

評　価　指　標	単位	基準値	目標値
		令和6年度	令和8年度※
公共施設等維持補修費	百万円	268	200※

※目標値は最新の越前町財政健全化計画に定める数値とする